



今宿小学校 学校だより



令和7年度 12月号 令和7年11月28日発行

11月は、今小オープンスクール、そして土曜参観と、学校での子どもたちの様子を見ていただき、ありがとうございました。オープンスクールのアンケートでは、子どもたち、そして職員を応援してくださる保護者、地域の皆様の言葉に、元気をいただきました。前期を終え、子どもたちの様子がどのように変わってきたか、学級としてどんな目標に向かって後期をスタートしているかなど、懇談会でお伝え出来たことと思います。学校と、保護者、地域の大きな輪の中で子どもたちを育てていきましょう。12月には教育相談もあります。限られた時間ではありますが、子どもたちの学校生活アンケートも踏まえ、お子さんの成長のため担任と話し合う機会として使っていただけばと思っています。どうぞよろしくお願いします。

集い、学び、夢持つ子どもたち

土曜参観代休で、校舎に足場が組まれました。特別教室エアコン設置工事の足場です。その様子を見るとともに、「先生、時計が見えなくなっちゃったよ。」と、多くの子どもたちが困り顔で報告に来てくれました。「時計で時間を確認することが、今宿小の子どもたちの日常になっているのだな。」と強く感じました。子どもたちの「時計ないと困るなあ。」というつぶやきに、事務さんと教育施設業務員さんが連携して、西側の昇降口上に、時計をつけてくれました。小さいながらも、子どもたちの日常生活のリズムを守ってくれています。時計を見ながら休み時間終わり5分前に教室に戻る伝統は、きちんと引き継がれています。



《2年生 わんぱくらんどへ》

11月14日、2年生は小田原わんぱくらんどへ遠足に出かけました。小田原城アドベンチャーやコスモワールドといった大型遊具を楽しんだり、レジャーシートを使って緑のグレンデを滑ったり、落ち葉を集めて落ち葉のシャワーを体験したり、体をいっぱい使って遊びました。最後のつり橋は揺れてドキドキしながら、みんなで渡り切ることができました。

《5年生 自転車教室》

今年度は、5年生での自転車教室実施となりました。自分の自転車や市の自転車を使って、どこで安全を確認するか体験していました。2回コースを周って学んだことを、日常の生活でいかしてほしいと思います。自分の命、自分で守ろう！



昼休みの出来事から

先週末、11月21日昼休みに、少しでも早く外に出ようとした子どもたちで階段がごった返し、高学年に押され1年生が階段から落ち、膝を打つという怪我がありました。高学年児童への聞き取りをする中で、階段を駆け下りる、その中でより早くとの気持ちから、友だちをぬかそうとして体の接触があったという様子が分かりました。全校児童に自分たちの問題として考えてもらうために5時間目始まりに放送でお話をしました。子どもたちは、教室でしっかりと放送を聴き、自分たちの問題として何ができるか話し合いをしました。

今、1年生からも休み時間になると「廊下は、歩こうね。」という声かけが聞かれます。高学年は、「自分たちの遊びのルールを変えなければ」と反省し、みんなの安全を守るための行動を実行してくれています。自分たちができることを考えて行動する＝自律する力を子どもたちがつけていくことを願う毎日です。